

もっと!

Motto! JA Hiroshima

JAひろしま

7

2026 | No.040



みんなの
フォトギャラリー

みんなで田植え!!

特集 | 食べてみんさい!

JAひろしま魅惑のナス

 JAひろしま
はぐくもう、真心をこめて あなたとの未来

食べて
みんなさい!

JAひろしま

魅惑のナス


煮ても焼いてもおいしく、
どんな味付けにも合う。
冷蔵庫にあれば何かと
重宝する野菜、ナス。



今回は、主要な産地や地域の特色あるブランドナス、おいしさを支えるJAの取り組みを紹介します。




JAひろしまの ブランドナス

 佐伯中央地域

佐伯長ナス

長さ30cmを超える大長ナスです。実も皮も柔らかいのが特徴。6月下旬から10月下旬まで出荷します。




 広島中央地域

なす坊

濃い黒紫色で果皮と果肉が柔らかく、みずみずしい中長ナスです。7月中旬から10月上旬まで出荷します。



 三原地域

三原の美～なす

実が緻密であくが少なく、柔らかい中長ナスです。7月上旬から11月上旬まで出荷します。



 広島北部地域

広島北部地域 野菜生産部会 大長ナスグループ

グループ長 谷口 恵子さん

人数 12人 栽培面積 50.0a

 佐伯中央地域

佐伯長ナス 生産者部会

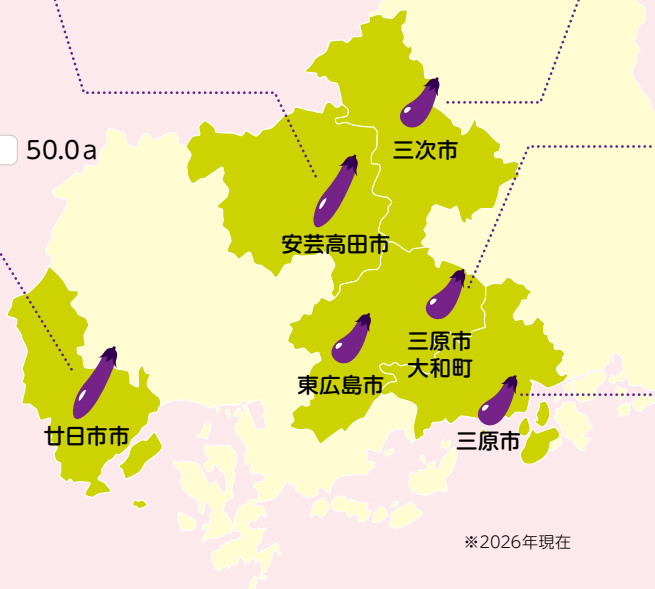
部会長 甲斐 仁さん

部員数 16人

栽培面積 79.1a

2026年から新たに
部員が1人増えました。

管内の 5つの部会



 三次地域

パープルナス部会

部会長 大谷 治則さん

部員数 36人 栽培面積 100.5a

 広島中央地域

広島中央 野菜振興協議会ナス部会

部会長 仲田 勝信さん

部員数 97人 栽培面積 364.2a

 三原地域

三原ナス生産部会

部会長 森川 稔也さん

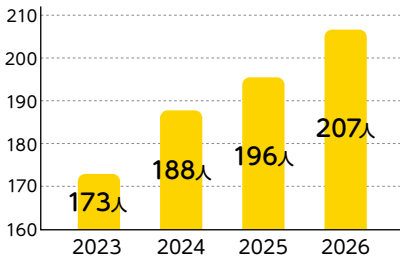
部員数 7人 栽培面積 90.0a

※2026年現在

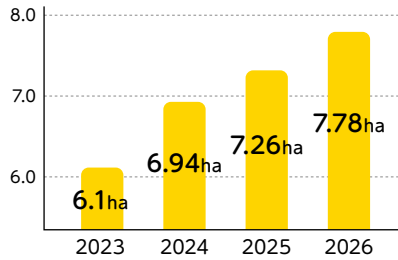
伸びています！ 管内の夏秋ナス生産

JAひろしまは、全域の振興品目として夏秋ナスの生産を拡大しています。2026年度は、207人が計7.78haで生産しています。

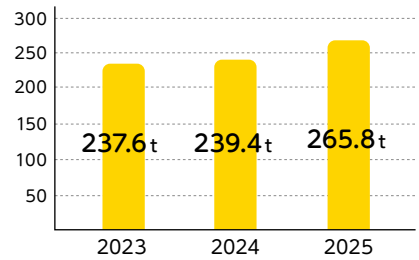
生産者数



栽培面積



出荷量



営農支援課
橋本孟治係長に聞く！

ナスの
ココが
良い！

ナスは、煮てよし、焼いてよし、揚げてよしの野菜です。果実の90%以上が水分ですが、残りの約10%には血圧改善が期待できるカリウムや、抗酸化作用のあるポリフェノール（果皮部分）、ビタミンKや葉酸などが含まれています。夏バテ抑制効果も期待できます。

栽培面では、暑さに強く、近年の猛暑でも安定生産が可能です。手間をかけた分、成果が出る品目でもあります。私も生産し、日々栽培技術を研究しています。

イチオシの食べ方 ナスの挽肉はさみ焼き

おいしさを支える / JAでの取り組み

農業塾

地域ごとに、作業時期に合わせた内容を講義し、現地講習も実施します。生産者やJA職員が講師を務め、剪定、病害虫対策、収穫などのポイントを分かりやすく伝えます。栽培経験がない組合員を対象にした講習会や、家庭菜園の初心者や産直市への出荷を目指す人などに向けた講座もあります。



展示圃場での試験栽培

各地域に設置した試験用の圃場で、多収で病気に強い品種などを栽培し、日々研究を重ねています。



イベントの予定

みのりみのる マルシェ

7/17(金) 「佐伯長ナス」

8/7(金) ミノトマト

JR広島駅で、生産者とJA職員が「佐伯長ナス」を対面販売します。ぜひお立ち寄りください♪



2025年7月の様子

今月の

ひと 口

農業を支える人

吳市倉橋町

たちばな

立花

はやと

隼人

さん

44歳

品目

トマト

吳市倉橋町「農事組合法人たから島ファーム」の立花隼人さん(44)は、ハウス内の環境を機械で自動制御し、スマートフォンと結びつけて、ブランド「お宝とまと」の栽培に工夫を凝らします。自家製有機肥料の研究や日々の細やかな観察、従業員との情報共有に力を入れ、品質を追求します。

協力して着々と生産規模を拡大

祖父の代から農家の立花さんは、大学卒業後2004年に就農しました。父から受け継いだ27aの圃場を順調に拡大。22年目の現在は、弟の翼さん(43)と7人の従業員で協力し、ハウス3棟64aで1万2千株を栽培します。

人と機械で細やかに管理

リールで吊り、3mの高さに育てます。伸びた分は下にずり下ろして束ね、整然と管理します。ハウス内の温度や二酸化炭素濃度の調整、かん水などを自動化。数値データは項目ごとに、グラフなどのわかりやすい形で、スマートフォンからいつでも確認できます。巡回では、機械で対応しきれない病虫害の発生などを入念に確認します。

日々の努力がおいしさの秘訣

納豆菌や米ぬか、魚かすなどを混ぜて発酵させ、有機の「ぼかし肥料」を自作。食味は、酸味とのバランスに気を配り、糖度6.5以上の濃厚な味わいに仕上げます。生育調査は従業員と

環境制御自動化しスマホで確認

自家製有機肥料の研究に情熱





毎年、子どもたちの夏休みに合わせて、家族4人で沖縄旅行に出かけます。日頃の農業を支えてくれる家族をねぎらい、自分も気分をリフレッシュします。

わたしの
オフログ
OFF Log



樹上完熟した「お宝とまと」を収穫

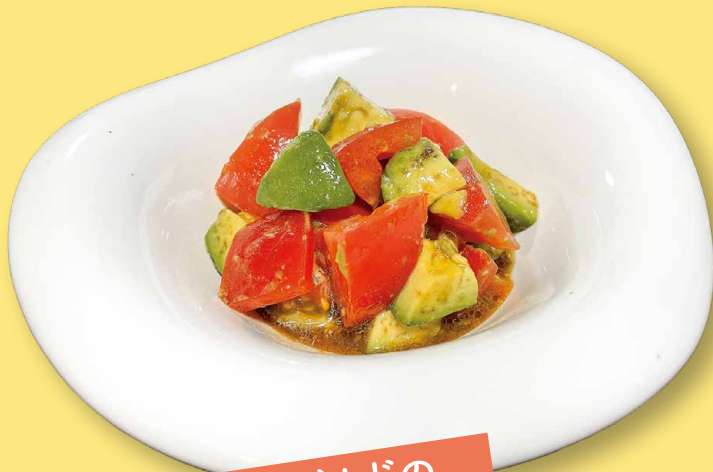


茎が伸びたらリールを調節して高さを下げる



ハウス内を自動で加温する装置

RECIPE  おすすめレシピ



**トマトとアボカドの
わさび醤油和え**

ごま油香る、やみつきな組み合わせ♪
トマトの酸味でさっぱりいただけます

材料
2人分

- ・大玉トマト 1個
- ・アボカド 1個
- ★ ・しょうゆ 大さじ1
- ・ごま油 小さじ2
- ・わさび 適量

作り方

- ① トマトを角切りにする。アボカドは種をとって皮をむき、角切りにする。
- ② ボウルに★を入れて混ぜる。
- ③ お好みでゴマやかつお節を振りかけて完成。



スマートフォンと結びつけた
統合環境制御盤

共同で行い、観察の要点などを丁寧に伝えて、意識を共有します。
日々の管理には従業員の協力が不可欠と語る立花さん。「今後も一丸となり、高品質なトマトを作りたい」と意気込みます。

米集荷強化へ連携 全農と意見交換 政府に要請強化



J Aは5月12日、2026年産米集荷強化に向け、J A全農全国本部の米穀部門担当者ら3人と、田中義彦組合長ら役職員が意見を交わしました。

意見交換では、生産・集荷・販売の各段階で発生する課題を共有。政府備蓄米買入や非主食用米作付けに関する助成金の拡充など、政府へ向け安定した生産や供給を目指した要請活動の強化を、全国のJ Aグループを挙げて取り組むことを確認しました。

併せて、中東情勢の影響で農業経営が厳しさを増す中、需要に応じた生産の促進と生産資材の安定確保に向けた取り組みについて認識を共有しました。

田中組合長は「管内農家の所得向上や安定経営に向け、引き続きJ A全農と連携を取りながら県内の米生産を牽引していく」と熱を込めました。



▲熱く意見を交わす全農担当者(左)と田中組合長ら

特産「佐伯長ナス」定植



J Aひろしま佐伯長ナス生産者部会が栽培する特産「佐伯長ナス」を5月に定植しました。同J Aが販売に力を入れ、約80aで栽培を計画し、6月下旬から出荷が始まりました。

今年度から新たに部会員も増え16人が栽培し、主に広島市中央卸売市場に出荷しています。出荷前には各圃場から長ナスを持ち寄り規格や品質を確認する目合わせ会を行い、選別技術の維持・向上に努めています。「佐伯長ナス」のブランドをPRするため量



販店や直売所で宣伝販売を積極的に行う予定です。

甲斐仁部会長は「部会全体で昨年を上回る収穫量を目指し、管理する。宣伝販売を行い、地元での認知度をさらにあげていきたい」と意気込んでいます。

◀ 植え付けをする甲斐部会長

日本農業新聞48年愛読 第56回全国大会へ招待



庄原市東城町の落合裕子さんには、「日本農業新聞」を48年にわたり愛読します。「第56回日本農業新聞全国大会」の読者招待に選ばれ、5月8日、東京都内の会場で感謝状を受け取りました。

紙面で一番のお気に入りには、1967年から50年以上続く、くらし面の読者投稿欄「女の階段」。農村に暮らす女性ならではの悩みに共感し、日常の小さな気づきなどに癒されました。自身も時折投稿し、長

年心の支えになっています。

落合さんは「日本農業新聞の購読や読者投稿を通じて、この度の招待を含め、たくさんの思い出ができた。これからも購読を続け、農業に携わる女性の活躍を応援する」と話しました。



▲愛読48年目で受け取った感謝状を持つ落合さん

良質な献上米へ 豊作と安全祈願



2026年度献上米の栽培を担当する農事組合法人エヒメアヤメの郷で5月上旬、三原市沼田西町で新嘗祭^{にいなめ}献上米の作付けに先立ち、神事が執り行われました。

毎年、広島県集落法人連絡協議会の推薦を受けた法人が献上米の栽培を担い、本年度は同法人が作付面積約25aで「あきさかり」を栽培します。神事には同法人約15人が出席し、豊作と栽培の安全を祈願しました。

同法人の山本明雄代表は「県代表として選ばれたことは光栄に思う。これからしっかり管理して良い米を献上したい」と話しました。

翌日に田植えをし、9月上旬の収穫を予定しています。



▲神事に参加した関係者

お米を通じてサンフレッチェを応援 ～産地交流会～



J Aグループ広島と(株)フレスタは、サンフレッチェ広島の練習拠点がある安芸高田市吉田町で、同クラブをお米で応援する産地交流会を毎年開催しています。抽選で選ばれた(株)フレスタの会員の親子40人と同社の新入社員20人が参加しました。

5月9日、サンフレッチェ広島アンバサダーの森崎浩司さんと一緒に行われた田植えは、参加者の多くが初めての体験。楽しみながらも真剣な眼差しで「あきさかり」の手植えが行われました。

森崎さんは「手作業で田植えをすることがない時代。大変な作業だが、みんなで米作りを知ることができて良いイベント」と話しました。

県内産「あきさかり」を使用した「サンフレッチェ応援米」は、売り上げの一部をクラブ強化資金として贈呈。お米の力でサンフレッチェ広島を応援しています。



◀参加者と田植えをする森崎浩司さん

わんぱく大作戦 JA管内の生産者3人が協力



広島の子どもたちを応援する「わんぱく大作戦プロジェクト」の「わんぱく農業体験」が始まりました。JA管内で米を生産する河名英樹さんと息子の真貴志さん、ナスを生産する神信桂さんが協力します。

同プロジェクトは8つの団体・企業などで成り立ち、広島の子どもたちの「挑戦」「冒険」「発見」を応援します。同JAの職員も協力。農業体験は全3回で、9月にナスの収穫・出荷、10月に稲刈りを予定します。

5月30日は、県内から参加した小学生21人が、東広島市黒瀬町の河名さんの圃場で田植えを体験。県発祥銘柄米「恋の予感」を植え付けました。

3年生の児童は「田植えをしたのは初めて。農家さんの大変さがわかった。収穫したお米を大切に食べたい」と笑顔を見せました。



▲「恋の予感」の苗を植え付ける児童

好評につき第2回目 ちょきんぎょ祭開催中



J Aひろしまで、「令和8年度ちょきんぎょ祭」が開催中です。2011年まで16年間、JAバンクのメインキャラクターとして人気を集めた「ちょきんぎょ」。復活を望む声に応え、地域を盛り上げます。

25年度に同JAが独自で始めた復活祭。今回も、個人の定期貯金契約者にグッズを配布します。期間は、26年9月30日まで。10万円以上の新規預け入れ、または満期金などに対して10万円以上の増額書替の契約者が対象です。



▲先着順にプレゼントする期間限定のちょきんぎょグッズ

グッズは、新たに6種類を追加し、全15種類を先着順にプレゼントします。30万円以上の契約者にはアイスクリームスプーンやシールなどを用意。子どもから大人まで楽しめるグッズを揃えます。

生育、作業順調 三次ピオーネ生産組合



三次市東酒屋町の三次ピオーネ生産組合のビニールハウスで高級ブドウ「ピオーネ」の摘粒作業が4月下旬から5月下旬にかけて行われました。

摘粒は、果粒同士の押し合いを防ぎ、必要な果粒に養分を集中させるための作業です。ビニールハウス内では組合員やアルバイトらが60粒程の実を30～35粒に間引く作業を行いました。

同組合には20戸が所属。「ピオーネ」はハウス栽培、露地栽培を合わせて460tの収穫を見込んでいます。



組合員の伊豆美輝さんは「生育、作業ともに順調に進んでいる。初出荷へ向けて徹底した栽培管理に努め、おいしいブドウを作りたい」と話しました。

◀摘粒作業を行う組合員

J Aは、「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「J A組織の基盤強化」に向けて、取り組みを進めています。このコーナーでは、J Aが実践している事業や取り組みから「イチオシ」を紹介いたします。

ハウレンソウ出荷袋統一

生産者負担額最大40%減へ

J Aは、ハウレンソウの出荷コスト削減に向けて、管内に計24種類あった袋を統一しました。品質と安全性を保ちながら、仕入れロットの増加で生産者負担額を最大40%抑え、所得の向上につなげます。環境負荷を低減したバイオマス(生物由来資源)インクで出荷規格に合わせたデザインを施し、袋詰め目安にも役立てます。

J Aの「ほうれんそうチーム会議」で検討を重ね、部会にも示しました。7月には試作品が完成。生産者や市場関係者が試用して品質を確認し、26年3月から各地域で順次切り替えが始まりました。園芸課の宮木佳樹課長は「袋の統一で資材価格の高騰による生産者の負担を軽減し、スケールメリットを生かした有利販売にもつながりたい」と話しました。

新しい袋はLと2L規格の2種類。主力のL規格では上底280mm、下底120mm、高さ350mmの台形で、マチ10mm。石油由来の有機溶剤を抑えたインクで、葉の緑の補色である紫をメインに竹の収穫籠をデザイン。30cmの規格に合わせて上部に幾何学模様を配置しました。

製作はJ A全農に依頼。仕様は、2025年5月から4回にわたり



新しい出荷袋にハウレンソウを詰める生産者の戸井田亜由美さん

理 事 会 報 告

令和8年度 第2回 開催日時: 5月29日13:00から

議 案

- | | | |
|--------|-------------------------------|------|
| 第1号議案 | 令和7年度末決算について | 【承認】 |
| 第2号議案 | 令和7年度剰余金処分案について | 【承認】 |
| 第3号議案 | 令和7年度場所別部門別損益計算書について | 【承認】 |
| 第4号議案 | 令和8年度事業計画の変更について | 【承認】 |
| 第5号議案 | 第3回通常総代会提出議案(総代会参考書類)について | 【承認】 |
| | ①令和7年度事業報告および剰余金処分案の承認について | |
| | ②令和8年度事業計画の策定について | |
| | ③宅地等供給事業実施規程の一部変更について | |
| | ④理事の報酬について | |
| | ⑤監事の報酬について | |
| 第6号議案 | 第3回通常総代会にかかる議決権行使書面の提出期限について | 【承認】 |
| 第7号議案 | 令和8年度会計監査人監査報酬について | 【承認】 |
| 第8号議案 | 子会社管理規程第7条に基づく協議について | 【承認】 |
| 第9号議案 | 大口融資について | 【承認】 |
| 第10号議案 | 令和8年度不良債権の処理方針について(金融債権、経済債権) | 【承認】 |
| 第11号議案 | 農産物検査業務規程の一部変更について | 【承認】 |
| 第12号議案 | 報告徴求命令について | 【承認】 |

報告事項

- 1 理事会の決議事項の処理状況について(大口融資)
- 2 組合員の加入及び脱退の状況報告について
- 3 事業実績報告について

役員コラム

農作業と熱中症予防

常務理事(営農販売担当)



佐々木 祥文

挨拶をすれば、「毎日暑いですね」が口癖となっておりますが、今年の夏は、スーパーエルニーニョと言われておりますので、更に暑い夏になるものと思われれます。昨今、真夏は当たり前で、猛暑日はおろか今年から命名された酷暑日も現実味を帯びています。

農業においては、作業のほとんどが屋外となりますが、昨年6月1日から熱中症予防対策が施行されています。決して無理をすることなく、適度な休憩とこまめな水分補給の励行はもとより、高温時には長時間労働を避けるなど危険を回避して、熱中症には十分気をつけてください。

なお、今年は越冬カメムシが多く、大量発生することが危惧されております。J Aも防除所の病害虫発生予察を適宜伝えてまいります。作物の品質低下を防ぐためにも必要に応じて適期防除を行い、元気で実り多い出来秋を迎えてください。

Let's learn!

ここまると一緒に学ぼう JAのこと

vol.4

総合事業ってなあに？

©ここまる

JAってなんで色んな事業をしているの？

農業と地域を支えるために

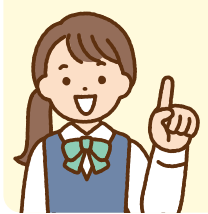
JAは、さまざまな事業を通じて、組合員や地域の皆さんのくらしを総合的にサポートしています。JAは、農業技術の指導や、農業に必要な資材の共同購入、新鮮な農畜産物を売る産直市の開設、銀行や保険会社のように貯金や融資、共済の事業もしています。

自然相手の農業では、経営が不安定になることもあります。信用事業や共済事業があることで、農業経営を安定させ、更なる発展の手助けをすることもできます。

JAには、たくさんの事業があります。

- 農業振興対策事業
- 販売事業
- 営農指導(支援)事業
- 生産購買事業
- 生活購買事業
- 加工事業
- 利用事業
- 葬祭事業
- 介護・福祉事業
- 信用事業
- 共済事業

JAは、地域の農業やくらしを支え、より良いものにしていくために、さまざまな活動・事業に取り組んでいます。



Oh! 農! High School

広島県立吉田高等学校

日本学校農業クラブ連盟に加入する、西条農業高校、吉田高校、庄原実業高校では、将来プロフェッショナルとして活躍する人材育成を目指し、特色ある高校として専門教育に力を入れています。農業に関する幅広い産業に対する知識や技術の習得に努めている高校の特色ある取り組みについて紹介します。

高校生が栽培・開発した「青春の一滴」へ 今年も生育順調

広島県立吉田高等学校では、同校のアグリビジネス科で開発した100%ぶどうジュース「青春の一滴」の原料である「マスカット・ベリーA」の栽培をしています。同校では、授業で栽培したブドウの販売や商品化を通して、地域との協働学習を進めています。

科目「果樹」を選択した2年生3人は5月18日、校内の実験場で捻枝・誘引を行いました。この時期のブドウは新しく伸びた枝先の新梢が上に向かって伸びるため、適切な場所に捻じり、横向きに固定。太陽光が均等に葉に当たり、光合成が促進されるように誘引しました。

袋掛けをし、8月下旬に収穫が始まり、今年度は300kgの収穫を目指しています。主にジュースに加工し、一部は生食用に房で販売します。「青春の一滴」は500ml、1300円で道の駅三矢の里あきたかたを中心に販売します。

小林駿さんは「枝がやわらかく折れないようにするため力加減が難しい。おいしいブドウが食べたい」と慎重に作業を行いました。今後ブドウの房型を整え、種なしブドウにするためのジベレリン処理、



捻枝・誘引をする生徒



J A 女性部
広島中央地区本部 郷田支部

部員数
87名



特技を生かした活動で
地域を盛り上げる



郷田支部の皆さん

私たち郷田支部は、部員の経歴や特技を生かした活動で、地域とのつながりを深めています。地元小学生の卒業を祝うお茶会では、茶道や着付けに詳しい部員が活躍。和装で抹茶を立て、特製のイチゴ大福でもてなします。



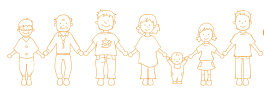
卒業祝いのお茶会



新米の食べ比べ

豊富な人材で助け合い、様々な企画に挑戦しています。

2年前、地域の誰でも参加できる「行ってみよう会」を立ち上げました。毎月35人以上が集まり、新米の食べ比べや川柳大会などで垣根のない交流を楽しみます。



つながよう私たちの輪



私たち三次地区本部フレッシュミズ部会は、親子で参加できる活動を通じて地域の農業や伝統を学び、次世代につないでいます。毎年、農業体験で子どもたちと一緒にサツマイモの定植と収穫をします。焼き芋にして、「JAふるさと



親子でサツマイモ収穫



親子での料理教室

祭グリーンフェスタ」で販売します。味噌作りは最も人気のある活動で、毎年恒例です。今年は新たに、年末に昔ながらのしめ縄作りをする予定です。これからも子どもたちと一緒に、楽しく活動を続けていきます。

部員数
31名

J A 女性部 三次地区本部
フレッシュミズ部会

親子で地域農業と
伝統を学ぶ



広島城を視察した部会の皆さん

「暑気いたりつまりたる時節なればなり」とあるように、一年で最も暑さが厳しくなる時期を指します。

農作業
古来、土用は土の神様が降りてくるため、土を耕すようなことを避けたといわれます。土や体を休める期間にしましょう。

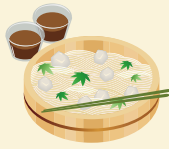
食卓に季節の彩り
土用の丑の日には、鰻や梅干し、ウリ(キュウリやスイカなど)のつくものを食べて夏を乗り越えましょう。



たいしょ
大暑 (7月23日～8月7日)

農作業
梅雨が明けると日照りが強くなり、気温が急上昇します。暑さに注意しながら高温や日照りの対策をしましょう。

食卓に季節の彩り
七夕には、天の川に見立ててそうめんを食べると無病息災で過ごせるとされています。キュウリやトマトなどの彩りを添えて暑気を払いましょう。



しょうしょ
小暑 (7月7日～23日)



季節の便り

二十四節気は、日本で古くから、暮らしや農業の目安として親しまれてきました。各節気とともに、食と農を身近に楽しんでみませんか。

TEAM Farmer

みねた特産品生産組合 しゃくやく 芍薬部会

Farmer's
WORD

咲く夢 咲く花 咲く笑顔



部会
概要

設立年	2017年
部会員数	16人
栽培面積	34a
栽培品種	「華燭の典」「ミセスルーズベルト」など15品種

部会を立ち上げたきっかけは何ですか？

庄原市峰田自治振興区の地域おこしの一環で特産品を作ろうと発足し、今年で10年目になります。華やかなシャクヤクで、地域に笑顔が咲き誇ればいいなと栽培が始まりました。現在では、50~80代の男女が活動しています。

出荷時期になると、毎朝部員が顔を合わせ、出荷作業を進めます。ピーク時には1日1,000本以上出荷しています。コミュニケーションをとり、楽しみながら和気あいあいと作業しながら部員同士の絆を深めています。



やりがいを教えてください！

毎年、5月の中旬にはイベントとして、地域で販売会を開きます。色とりどりの品種を取り揃え、たくさんの方から「地域で育てた花をもらえるのは嬉しい」「毎年家できれいに咲いている」との声をいただき、来年からも頑張ろうと励みになります。

これからも「咲く夢 咲く花 咲く笑顔」を合言葉に地域全体を元気に、笑顔にしていきたいと思います。



出荷時期のスケジュールを
DAILY SCHEDULE



4:30

起床

出荷準備・箱詰め

7:30~9:00

出荷作業

9:00~11:00

収穫



17:00~20:00

収穫・出荷準備



シャクヤク

出荷時期 | 4月下旬~5月下旬

赤やピンク、白など、さまざまな品種があり、花びらが幾重にも重なる大輪を咲かせます。市場出荷の他、全農ひろしまの「とれたて元気市」3店舗、庄原市の「食彩館庄原ゆめさくら」内直売所「朝どり市」などで販売されます。



JAひろしまでは
正組合員の
加入要件が拡大
しました!!

正組合員の加入資格を ご確認ください!

JAひろしまは、令和5年に9つのJAが合併し4年目を迎えています。

合併前の正組合員としてご加入いただくための条件は、各JAによって耕作面積や農業従事日数など異なっていましたが、現在のJAひろしまでは、これらの条件が見直され、より多くの方にご加入いただけるようになっていきます。

耕作面積の条件はなくなり、**農業従事日数も「年間45日以上」となりました。**これにより、これまで正組合員の対象とならなかった方でも、条件を満たせば新たにご加入いただけます。

「自分も対象になるかも?」と思われる方は、ぜひこの機会にご確認いただき、お近くの支店までお気軽にご相談ください。

正組合員 資格

- 農業を営む個人で、その住所、または経営に係る土地もしくは施設が当組合の地区内にある方
- 年間45日以上農業に従事する個人で、その住所、または従事する農業に係る土地もしくは施設が当組合の地区内にある方

※加入・変更には手続きが必要です。最寄りのJAひろしま窓口へ、本人確認書類(運転免許証等)と印鑑をご持参ください。なお、農業従事日数や耕作する土地・施設の所在地について確認を行い、資格の審査をさせていただきます。

総代選挙の 実施について

2026年9月30日に総代の任期を迎えるにあたり、以下のとおり総代選挙を実施いたします。

- 選挙日
2026年9月15日(火)
- 投票時間
午前7時～午後6時

※総代の候補者が選挙区ごとに選ばれる総代定数を超えない場合には、選挙は行いません。なお、選挙の有無は9月14日(月)に当組合ホームページへの掲載および支店での掲示により行います。
※詳細につきましては、7月以降に正組合員の皆さまへ通知させていただきます。

暮らしの ヒント

特殊詐欺に注意!

広島県警察

減らそう犯罪情報局 警部 光重 真樹

1 特殊詐欺被害について

特殊詐欺被害件数
277件
特殊詐欺被害総額
約21億8900万円
(令和8年4月末現在・広島県)

「二七警察詐欺」と「SNS型投資詐欺」と「SNS型ロマンス詐欺」の3種類だけで、被害件数の約7割、被害金額の9割以上を占めています。

2 「二七警察詐欺」の被害に遭わないために

「二七警察詐欺」とは、自宅の固定電話や携帯電話あてに、警察官を名乗り「あなたの口座が犯罪に使われている」と、あなたの携帯電話が不正に契約された

などと様々な理由をつけて、「資産を保護する」「口座を調査する」などといった、現金をだましとったり、振り込ませたりする詐欺の手口です。犯人からの接触手段として、国際電話が多用されていることから、被害に遭わないために、国際電話番号からの着信を遮断しましょう。

警察では、「みんなで止めよう国際電話詐欺#みんとめ」として、県民に呼びかけています。

そこで、

● 固定電話は、「国際電話不取扱センター」への申込み
● スマートフォンは、警察庁推奨アプリやオトモポリスを活用して国際電話を遮断するなどしてください。

さらに、
● 警察が、電話で捜査対象となっているなどと伝えることはない
● 警察官がSNSで連絡することはなく、金を要求することもない

会話の内容に、これらの不審点があれば、相手の所属と名前を確認した上で、一旦電話を切り、最寄りの警察署や交番に相談してください。

広島県警
安全安心アプリ
「オトモポリス」



ダウンロードはこちら



広島県警
特殊詐欺対策
ホームページは
こちら



特殊詐欺の最新の手口を知って対策!

警察庁・SOS47
特殊詐欺対策特設ページ

みんとめ で検索!



胸やけや違和感、 放置してませんか？

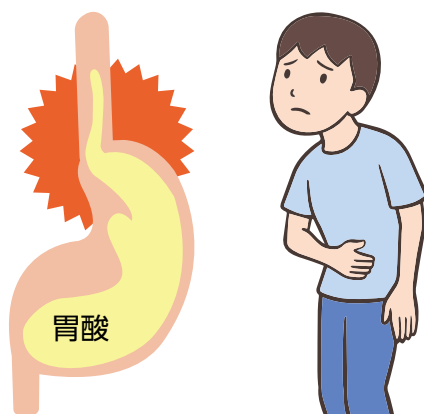
JA 吉田総合病院
内視鏡センター長
内藤 聡雄

「最近、食後に胸が熱くなる」「朝起きると口の中が酸っぱい」。そんな症状を「年を重ねたせいかな」「食べ過ぎただけだろう」と軽く考えてはいませんか。実はそれ、「逆流性食道炎」のサインかもしれません。

逆流性食道炎は、胃酸が食道に逆流することで粘膜が荒れてしまう病気で、胸やけやなどの違和感、慢性的な咳などの症状を引き起こします。脂っこい食事、食べ過ぎ、肥満、加齢などが関係するといわれています。「胸が焼ける感じ」「食後に胃酸が上がる感じ」「のどに何か引っかかる感じ」などの症状が続く場合は注意が必要です。

治療は、胃酸を抑える薬などを用いた薬物療法が主体となりますが、食べ過ぎ、早食いなどの生活習慣の見直しも重要となり、早めに対処すれば症状も落ち着きやすくなります。ただし、それらが無効な場合もあり、難治な場合には外科的な手術や最近では内視鏡治療（内視鏡的逆流防止粘膜切除術）も行われるようになっていきます。

一方で、似た症状の中には別の病気が隠れていることもあります。長く続く胸やけや違和感がある場合は、我慢せず一度医療機関を受診することをお勧めします。鎮静剤を用いたり、鼻から細いカメラを用いて胃カメラの検査を行うこともできますので、ぜひご相談ください。



JA 尾道総合病院
尾道市平原一丁目10-23
TEL.0848-22-8111



JA 吉田総合病院
安芸高田市吉田町吉田3666
TEL.0826-42-0636



JA 広島総合病院
廿日市市地御前一丁目3-3
TEL.0829-36-3111



各病院の外来診療予定は二次元コードよりご確認ください。





5月号の応募いただきましたお便りの総数は287件でした。たくさんのお便りありがとうございました。

◆先日、三次の千本桜を見に行き、帰りに「みわ375」でランチをした。「本日のジビエ料理」の字が目に入った。猪はよく食べるので、どんな料理かと見たら何と猪・鹿に加えて穴熊・ヌートリアの唐揚げ・キジ鍋など。穴熊とヌートリアにはびっくり。食べられる？さすがに注文できなかったが、店の人が「意外に美味しいですよ」と。それでも食べる勇気がなかった。

◆ヌートリアですか！びっくりですね。ネットによると鶏も肉のようなあっさりした味だそうです… (東広島市 S.Sさん)

◆4/24〜26グリーンフェスタで白ねぎ苗(ホワイトスター)を今年は1箱買って植えつけました。頑張って育てたネギはお福分けによし、自家用によし、自他ともに喜ばれる逸品です。(山原郡 K.Iさん)

◆「お福分け」いい言葉ですね★みんなですらにとういう気持ちで素敵ですね

◆GW始まりの4/29〜5/5の1週間、姪っ子が子ども2人連れて泊まりに来た。今迄、時の流れに身をまかせての単線が、6才の女の子・3才の男の子中心の特急線・新幹線と複雑・見切り発車状態のバタバタ！私の淀んだ流れもよくなるのではとポジティブにとらえたがさすがに体は正直だった！アーアーヤレヤレ (三次市 M.Sさん)

◆特急線の表現の様子で慌ただしく賑やかな様子が浮かびました😊お疲れ様でした🔥

◆新玉ねぎの炊き込みご飯、甘くておいしくいただきました。新玉おいしいですよー！ふれあい市場で旬な野菜と出会うのが楽しみです！(東広島市 Y.Yさん)

◆レシピを参考に作っていただきありがとうございます。管内の産直市ではいつでも旬の野菜を取り揃えております★

◆今年、後期高齢者の仲間入りをしました。体力的にも衰えを感じていますが、気は若く持ち、規則正しい生活習慣で健康な日々を過ごしたいと思えます。(安芸郡 S.Kさん)

◆いつまでも若々しくいたいですよね！若い気持ちを保つ目安として「実年齢の3分の2歳」を心がけて生活するといそうですよ😊

◆今年、ニンニクが上手く出来そうです。畑に改良土を入れたら少しだけ良いみたいです。買うより作って食べようと思えます。(呉市 T.Mさん)

◆ニンニク食べて元気モリモリ👏ですね。暑い夏を乗り切りましょう👏

◆毎年小さな菜園でジャガイモを植えています。少しでも大きくなるようにと思っております。

◆ジャガイモたくさんとれたらいいですね。収穫が楽しみです👏 (庄原市 花造りが好きなばあさん)

◆表紙の写真がすごくかわいく最高でした。つられて笑ってしまいます。(安芸高田市 A.Sさん)

◆ご応募いただく写真がどれもかわいくて選考に困ってしまいます😊みなさまの素敵な一枚をお待ちしております👏

◆無事田植えが終わりましたが、これから稲刈りまで毎日天気にはハラハラさせられてしまっています。暑くなりそうな夏ですね。(大竹市 M.Aさん)

◆田植えお疲れ様でした★秋には実り豊かな収穫を迎えられることを願っています😊

◆畑にある山椒の葉とイタリアンパセリを初めて天ぷらにしましたが、食べた瞬間ほんのり香りがして苦みもなくて大変おいしかったです。(東広島市 H.Iさん)

◆ふわっと広がる旬の香りいいですね😊

◆今年もフレッシュな新人さんが増えて窓口が明るいですね。タブレットも体験しました。機械が苦手でも窓口の方が親切に誘導してくださりスムーズにできました。(呉市 M.Kさん)

◆信用窓口にあるスマイルナビのご利用ありがとうございます😊

収穫した新玉ねぎと白菜でコールスローを作りました
広島市 Y.Oさん



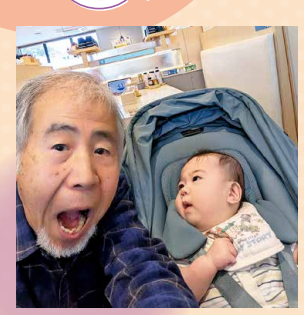
初めて畑で収穫したにんじん！
足が生えてる〜！
可愛い❤️
廿日市市 K.Mさん



娘の誕生日は手作りシフォンケーキ！干支一周まりました。おめでとう。
廿日市市 Y.Hさん



大きいウサギさん、さわれたよ。可愛かった！
廿日市市 E.Kさん



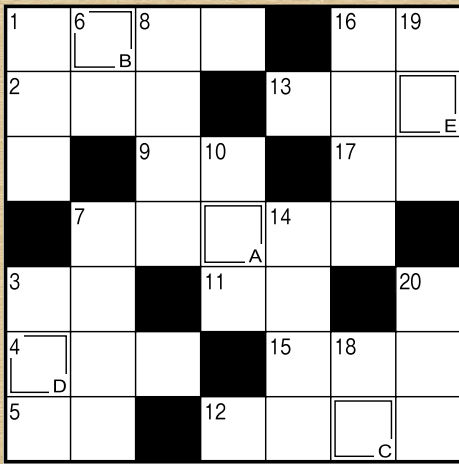
初孫が6ヶ月、笑ってくれました
呉市 S.Yさん

あつまれ！
みんなの
ペーじ

クロスワードパズル

(出題/ニコリ)

二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



解答	A	B	C	D	E
メモ					

※答えは8月号に掲載します。

ヨコのナギ

- 7月7日の行事といえば
- 花火や縁日が楽しめることも
- 土用の——の日にウナギを食べると夏バテしないといわれます
- 盛んに噴煙を上げるものもあります
- 契約書に押すもの
- 和室の床は板張りや——です
- これを踏むと、キュッと鳴く海岸もあります
- 消防——、少年探偵——
- 不足、レム——、——学習
- 「虎魚」とも書く、背びれに毒トゲのある魚
- 鶏の首周りの肉
- 旧国名のひとつ。現在の熊本県
- あとは——を天に任せて待つよ

タテのナギ

- 目玉焼きにもオムレツにも使います
- 鳥を使う伝統漁法
- 梅雨が明けると——本番
- プラスの記号を使う計算
- コーヒーを入れるプロです
- タマネギを切ると出ることも
- 島倉千代子のヒット曲「——いろいろ」
- 青空を横切る——雲
- ヒグラシ、ツクツクボウシといえば
- 正午までの12時間
- 首がながーい動物

応募方法

はがきまたはインターネットより、パズルの答え、住所、氏名(ペンネームも可)、年齢、電話番号と写真やイラスト、広報誌の感想、JAへのご意見、身近で起きた出来事などを添えてご応募ください。

〒739-0015 東広島市西条栄町10-35
JAひろしま 総務部ふれあい広報課「クロスワードパズル」係

<https://jahirosima.or.jp/contactinfo/info4/>
JAひろしまホームページのお問い合わせページよりご応募ください。

※投稿に際して取得した個人情報は承諾なく第三者に提供しません。
※投稿は紙面の都合上、すべて掲載できません。ご了承ください。
※プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募締切

7月25日(土)

※当日消印有効

●いただいたお便りは
9月号に掲載します

インターネットからの
ご応募はこちらから



今月のプレゼント

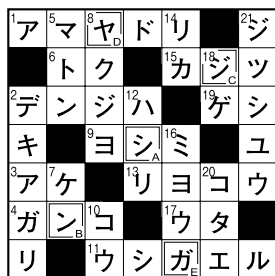
正解者の中から
抽選で20名様に

三原市久井
えごま茶を
プレゼント!!



6月号の答え

シンジャガ



みんなの フォトギャラリー

「食」と「農」に関するお子さまの笑顔の写真を募集中!

※表紙に掲載させていただく場合がございます。

応募方法

- JAひろしまのInstagram
[jahirosima_official](#) をフォロー
- DMで写真とタイトルを送付!

JAひろしま Instagram

採用された方には
素敵なこまるグッズを
プレゼント!

ひろしま農業協同組合 本店(ナビダイヤル) 0570-078-800	休日・夜間に自動車事故が発生した場合 JA共済事故受け付けセンター 0120-258-931	キャッシュカード・通帳の紛失・盗難の場合 JAバンク広島ATMお客様センター 0120-577-931	相談、苦情等の窓口 本店リスク管理部 TEL.082-422-6168
--	--	---	---

組合員資格の変更等について 相続の発生や組合員資格・住所等に変更があった場合は、最寄りの支店へ届出をお願いいたします。

編集後記 先日、吉田高校へ取材に伺いました 🍷土に触れ、野菜の様子を観察し、先生と対話し、キラリと光る汗と真剣な眼差しの生徒さんを見ると、日々野菜と共に大きく成長していると感じました 🌱🌻 これからも高校生の活躍を皆さんにお届けしていきます 🍷 (にわ)

ここまる

産直さんぽ



©ここまる



Pickup



JAひろしま公式キャラクターの「ここまる」が管内の産直市をおさんぽ♪
JA職員と一緒に、おすすめの加工品や産直市の魅力をご紹介します。

やっさ

ふれあい市場

本郷店へ!

そのまま大粒をパクッと食べてもよし、ヨーグルトに混ぜてもよし、砂糖を加えて煮詰めてジャムにするのもオススメです。生のブルーベリーも販売しています。完熟で収穫したブルーベリーの甘酸っぱくて爽やかな味をお楽しみください。7月頃～9月中旬まで購入できます。

やっさふれあい市場 本郷店の7月のオススメは、「**冷凍ブルーベリー**」。やっさふれあい市場 本郷店でのみ取り扱いをしています。生産者は福井重雄さん。沼田川の畔で太陽と雨のチカラを最大限に生かし、自然に近い環境で育てたブルーベリー本来のおいしさを味わってください。



国道2号線沿いのこの看板が目印です



左から田名後美恵子さん、平川ゆうこさん



Check

KOKOMARU SANPO

やっさ ふれあい市場 本郷店

所在地	三原市下北方一丁目1-11
TEL	0848-85-0485
営業時間	9:00～17:00
定休日	年末年始

三原市で毎年8月に開催される「三原やっさ祭り」が名前の由来で、JA本郷アグリセンターに隣接する産直市です。地元の野菜やかんきつ、ブランドの峠下牛や地酒などが、手書きのポップや商品解説とともに並びます。2023年3月にリニューアルオープンしました。明るい館内でお買い物をお楽しみください。

Map



編集/JAひろしま 総務部ふれあい広報課
発行/JAひろしま
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町10-35
TEL.082-424-1798



ホームページ



Instagram



「地産地消」と「環境」に配慮したベジタブルインキを使っています。